

Yahoo!カーナビ、小売店や商業施設、行楽施設周辺の「混雑予報」機能を提供開始

～ 約5万件の施設に対応し、混雑の予測や、当日の混雑実績が確認可能に ～

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）の無料カーナビアプリ「Yahoo!カーナビ」（iOS版、Android版）は、約5万件（※1）のスーパーマーケットや薬局などの小売店やショッピングモールをはじめとする大型商業施設や動物園、水族館などといった行楽施設周辺の混雑状況が確認できる「混雑予報」機能を追加しました。

※1：2020年8月12日時点



新型コロナウイルス感染症の国内感染者数は依然として増加傾向にあり、8月7日時点で累計4万人を超えています。

Yahoo! JAPANでは、ユーザーの混雑を避ける行動の支援と「新しい生活様式」の推進のため、「Yahoo!検索」や「Yahoo! MAP」アプリなどの各種サービスで施設の混雑状況を表示する取り組みを行っています。今回、SNSの投稿やアンケートなどから、「Yahoo!カーナビ」でも混雑状況を知りたいというニーズがあったことを受け、「混雑予報」機能を追加しました。

「Yahoo!カーナビ」アプリの施設情報において、施設周辺の混雑状況を、「曜日ごとの混雑予報」は棒グラフで、「当日の混雑実績」は折れ線グラフで、それぞれ1時間ごとに表示します。また、当日の混雑状況の変化は、グラフ上部に「混雑状況の変化」として、「人が増えてきています」「人の増減はそれほどありません」「人が減ってきています」の3パターンを文字でも表示します。

これによりユーザーは「旅行先の行楽施設が何時ごろ空くか知りたい」「スーパーが混雑する時間帯を避けて買い物に行きたい」といった際に活用できます。

なお、混雑に関する情報は、株式会社unerry（以下、unerry）が運営する「お買物混雑マップ Powered by Beacon Bank」（※2）の情報や、Yahoo! JAPANが提供する各アプリ上で位置情報の利用を許可しているユーザーのデータを統計化（※3）し、算出しています。

※2：お買物混雑マップに関する詳細は[こちら](#)（外部リンク）をご覧ください。

※3：本機能は、東京工業大学 下坂研究室とYahoo! JAPAN研究所との共同研究の成果を用いて実現した機能です。詳細は[こちら](#)をご覧ください。

なおYahoo! JAPANは、混雑状況の可視化に関する特許を複数保有しています。

「Yahoo!カーナビ」は、「新しい生活様式」の推進とともに、ドライバーの混雑を避けた行動をサポートするため、一層のサービス向上に努めてまいります。

<混雑状況の見方>

「Yahoo!カーナビ」を起動後、行きたい商業施設や行楽施設などの名称を検索してご利用ください。



■unerryについて（外部リンク）

ビーコン等のセンサーが付加された街中のさまざまなモノを通じて消費者のリアル行動ビッグデータを捉え、科学し、事業化しています。約6,000万ダウンロードのスマートフォンアプリの位置情報をベースとした人流ビッグデータをAI解析することで、新型コロナウイルス感染拡大に起因する人流変化を捉え、データに基づいた情報を発信しています。